

働く世代の食生活改善！ 『ツツキ ベジタブル チャレンジ』を実施します



都筑区ではバランスのよい食事を摂っている人は3割程度、横浜市民の野菜摂取量は291gで、国の目標350gを60g下回っているという調査結果が出ています。(第3期健康横浜21)。そこで都筑区では、栄養バランスの改善が特に必要な働く世代に向け、野菜摂取への関心を高めるための取組『ツツキ ベジタブル チャレンジ』を開始し、「野菜プラス1品」を呼び掛けます。

9月を啓発強化月間とし、働く世代が多く利用するコンビニエンスストアやYouTube 広告で、「野菜プラス1品」を呼び掛けます。コンビニエンスストアでの啓発については、住民サービスの向上・地域の活性化に関する包括連携協定を横浜市と締結している株式会社ローソンにて野菜摂取を呼び掛けるPOPを掲示します。

- ※毎年9月は厚生労働省が定める「食生活改善普及運動月間」
- ※第3期健康横浜21:横浜市の総合的な健康づくりの指針

取組内容

LAWSON 協力店舗で POP を掲示

都筑区内のローソン20店舗の生鮮品等の売場にて、野菜の摂取を呼び掛けるPOPを掲示します。

<掲示期間> 9月1日(日)~9月30日(月)

<協力店舗> 都筑区内20店舗(詳細は裏面参照)



YouTube 広告

野菜プラス1品を啓発する15秒のアニメーション動画を、YouTube 広告に掲載します。

<広告期間> 9月1日(日)~9月30日(月)

※動画は、区役所内のモニター等でも放映する予定です。



※動画イメージ

野菜摂取の身体的な効果等、詳しい情報は区HPにて紹介しています！

[ホームページはこちら](#) →



裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷



○株式会社ローソン

株式会社ローソンと横浜市は、相互の連携を強化し、横浜市内における地域の一層の活性化に資するため、『包括連携協定』を締結しています。(平成 21 年5月)

今回の POP 掲示につきましても、この包括連携協定に基づいて実施します。

https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kyoso/kyosofront/front/syousai/houkatsu/lowson-houkatsu.files/H210518_lowson.pdf



【協力店舗】

- ・ローソン都筑茅ヶ崎南二丁目店
- ・ローソン都筑警察署前店
- ・ローソン仲町台一丁目店
- ・ローソンふれあいの丘駅前店
- ・ローソン都筑茅ヶ崎中央店
- ・ローソン港北インター店
- ・ローソン都筑池辺町店
- ・ローソン横浜都筑東方町店
- ・ローソン都筑大丸店
- ・ローソン横浜新栄町店
- ・ローソン横浜都筑池辺町店
- ・ローソン都筑センター北店
- ・ローソン都筑東山田町店
- ・ローソン池辺緑産業道路店
- ・ローソン横浜池辺町店
- ・ローソン東山田駅前店
- ・ローソン都筑南山田二丁目店
- ・ローソン・スリーエフ都筑大圃店
- ・ローソン・スリーエフ都筑勝田橋店
- ・ナチュラルローソン昭和大学横浜市北部病院

お問合せ先

都筑区福祉保健課長 清 亜希子 Tel 045-948-2340



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

